

令和7年度教育目標

「ふるさとを愛し ともによりよい明日を創造する 児童の育成」
～チーム阿蘇小で育む、きらっと輝く阿蘇の子ども～

阿蘇の風 3

阿蘇小学校学校だより
No. 7
文責 後藤 昭
令和7年9月22日

8月30日(土) 熊大フィルハーモニー演奏 鑑賞会

昨年度、2月の体育館落成式を終えて、ようやく様々な教育活動を体育館で行うことができるようになりました。本来ならば、3月上旬くらいに「こけら落とし」の演奏会を催したいところでしたが、年度末ということもあり、開催できませんでした。

そこで、熊大フィルハーモニーの巡回演奏会の申し込み案内が来たときに、元団員でもある佐藤よしみ先生の推薦もあり申込、抽選、当選、開催の運びとなりました。特に、



今回は土曜授業に組み入れることや保護者の皆さんや地域の方々にもご案内でき、非常に有意義な時間を過ごすことができました。子どもたちの教科書にある曲や耳なじみのある曲など、約80分程の演奏会となりました。楽器に触れる機会もいただき、子供たちも、慎重に触れながらも大喜びでした。

遅くはなりましたが、貴重な「こけら落とし公演」となりました。ご参加ありがとうございました。

9月1日(月) 放課後子ども教室 おもしろ遊び教室 隅倉先生来校



今年、初めて申請し、来ていただきました。主に菊池郡市で活動されています隅倉先生です。ビー玉ごまや牛乳パックトンプなど、子供たちがわかりやすいように、1つの行動をするために1つの指示を出される姿は、やはり元教師であり、改めて現在の教職員である私たちが学ぶ姿でした。次第に楽しみながら活動していく子供たちは、隅倉ワールドに引き込まれていきました。次回1月にまた来校予定です。次は、どんなマジックや実験を準備されているのか、非常に

楽しみにしている子供たちでした。

9月3日(水) 吉本清久スーパーティーチャーによる 国語 物語文の授業研究

本年度は、国語の「読むこと」を中心として授業研究に取り組んでいます。6月から9月にかけて、熊本県教育委員会の国語科のスーパーティーチャーである吉本清久先生(八代市立八千把小学校)に御指導御助言をいただく機会を3回持ちました。2回目には4年2組の児童に「かさこじぞう」の公開授業をしてくださいました。児童だけでなく本校職員も見逃さない、聞き漏らさないように研修に臨みました。学んだことを各教室で、授業において児童に返していけるように努力していきます。3回目は18日4年2組の田中先生の研究授業で、さらに学びを高めていきました。

